

## I. リュウセイ君 H12年1月生

平成18年3月訓練開始（当時6才）

- \* 母親が「誰もこの子の言葉を理解してあげられないため、この子は常にジレて額を床や壁に打ち付けるのでいつも「たんこぶ」ができていて赤く腫れています。この子が可哀想で見えていられません。小さい時言語療法士から「大きくなればことばは出る」と言われたのですがいまだに出ません。ことばをハッキリ出せるようになれば自傷行為もなくなると思うのですが…」と言います。
- \* 口を自力で開くことも閉じることもできない。また手を添えて少し口を開けると下顎が右へ大きくズレる。
- \* 常に歯ぎしりをしている。
- \* 私が問いかける内容は全て理解でき、返事を返してくれるが発語に必要な筋力不足のため、なにを答えているのか全く意味不明で意思の疎通が図れない。額には大きな「こぶ」ができて真っ赤になっている。

I君に「お話が上手になるようにお勉強してみようか！」と話しかけたところ  
I君はいきなり席を立ち手当たり次第いたずらを始めた。手をつけられないほどすごい。「それは先生の大切な物なので触らないでね」と注意すると額を壁に5回打ち付けた。「I君、そんなに頭を打ち付けると頭が痛くなるでしょ？止めようね！体が可愛そうよ」と言うと、今度は額を床に4回打ち付けた。  
注意すると幾度も幾度も額を床や壁に打ち付ける。  
I君は自分の思いのまま行動していると言う様子なので、母親に尋ねてみました。  
渡辺 「良いこと悪いこと」を教えてくださいましたか？  
母親 「しつけは今までしませんでした。第三者から何も注意をしない方がいい、  
と言われてきたので注意したことが無く、注意されることをとても嫌います」  
上記の問題については、今まで出会った親御さんの多くがそのように言われます。  
私はいつも皆様に、「本当は物事を理解できる子供たちが多く、そしてこれから楽しい学校生活や日常生活を送る為にも、良いことはしっかり誉めてあげ人に迷惑を掛けることなど悪いことについては、なぜいけないのか？をはっきり教えてあげよう 注意=教え であるとお話ししています。。
- \* 50音の発音は、「あ行～た行」までの20音で疲れてしまった。ハッキリ出た音は「あ. い. う. え. お. か. き. た」の8音。

集中力は3分程度で後は席を立ち教室内を動き回りいたずらする。
- \* 「ひらがなの文字書きは他の指導者から“I君にはまだ無理でしょう”と言われて何も勉強していないので全く書けません」と母親が言う。

本当に無理な時は拒絶するので試しに私が手を添えて50音と数字の1～10まで

一緒に書いてみました。

するとI君はニコニコしながら楽しそうに書きました。他の訓練を行おうと思いましたがペンを握って離しません。

ぜひ「ひらがな」のお勉強をするように、また50音を書けるようになると教えられた単語だけでなく言葉が増えることも併せてお話ししました。

- \* 5項目の訓練指導

#### 平成18年6月（訓練3ヵ月後）

- \* 50音中36文字ハッキリ発音できるようになった。

母親が「言葉がはっきりしてきました。いま、ひらがなをものすごい勢いで書きまくっているんですよ！また良い悪いがよく分かるようになり、注意すると「はい」と言って止めるようになりました。家でしっかり注意しています」と言う。

- \* 口を大きく開いても下顎のズレが少なくなった。当教室での授業も30分間集中する。また壁や床に額を打ち付ける行為は無くなった。（自宅では少しあると言います）I君は授業の合間に「ねーねー先生これなにー？」と話しかけてきます。

いつもユーモアいっぱいの表現で、言った本人がけらけら笑うのでこちらもつられて笑ってばかり。とても楽しいI君です。

- \* 8項目の訓練指導。

#### 平成19年7月（訓練16ヵ月後）

- \* 母親が「今まで自分の話が相手に伝わらないとすぐ諦めて話を止めてしまっていたが近頃は相手が分かってくれるまで何度でも話します。お友達とも意思の疎通が図れるようになったので上手くいっています」と話してくれました。

- \* 自力で口を大きく開けられるようになって、顎ズレも殆ど無くなったため声もしっかり大きく出せるようになり発音も明瞭になりました。そしていろいろな言葉が出始めI君のおしゃべりの内容が分かるようになりました。

- \* 集中力は50分程度になった。

9項目の訓練指導（毎日全項目を行わなくても一日2～3項目組み合わせても可）

#### 平成20年2月

- \* 母親が「先日登校時、すれ違った男性に私のカバンのキーホルダーが絡まってしまい、お互い驚いて慌ててほどいて会釈のみで歩き出すと、息子がポツリと“ごめんなさいだねえ”と言ったので驚きました。そうね！ごめんなさいと言わない

といけなかったね」という出来事があったことを話してくれました。

- ※ いま「日本むかしばなし“ももたろう”」をととても上手に読めるようになりました。時折筋力不足でフニャツとした表現になりますが、個性的なよく通る声で4ページ位はいっきに読みます。また自分の思ったことや感じたことを自由にお話しできるようになりました。

#### 平成20年5月

- \* 下アゴが前になくなり始めたので、発音がはっきりしてきた。  
(発音不明瞭の大きな原因の一つに(受け口)下アゴが前に出してしまうことも関係しています)  
現在、8項目のトレーニングを行っている。
- \* 母親が・ ゴールデンウィーク最後の日、皆でプールへ行きたいね!と話していると、「パパ、プール行きたいです!」とはっきりパパに伝えプールへ行きました。更衣室へ行っても、一人で着替え一人でプールへ入りました。と話してくれました。

#### 平成21年2月

- \* 誕生日を迎え9才になった。おしゃべりも上達してコミュニケーションは自由に図れる。
- \* 母親が
  - ・ 日記書きも定着してきて、“につきかく”と言う日もあります。
  - ・ 来年入学予定の子供たちが一日入学で来たとき、かいがいしくお世話をしたそうです。
  - ・ 言葉も増えてきて学校でのこと、育成室でのことなどいろいろ話してくれます。
  - ・ お笑い番組も大好きで芸人の真似をしたりして笑いをとっては本人は満足しています。  
と話してくれました。
- \* 集中力は55分。